



2015年2月12日  
【第6回知の市場年次大会】  
開講拠点と開講機関

## 愛知・名古屋市立大学 名古屋市立大学健康科学講座オープンカレッジ



名古屋市立大学  
分子毒性学 教授 酒々井 眞澄



## オープンカレッジ 平成26年度の実績

### 開講科目と受講者数

#### ■第1期 6月～7月

「認知症のすべて 臨床症状、神経病理、予防・治療薬  
開発の最前線、精神症状から介護まで」

受講者144名(定員80) 修了者130名

#### ■第2期 9月～10月

「心血管病最前線 予防から最先端治療まで」

受講者96名(定員80) 修了者89名

#### ■第3期 12月～1月

「高齢化社会・環境変化とともに変貌する呼吸器疾患」

受講者87名(定員80) 修了者70名



## 学びなおし講座 平成26年度の実績

### 開講科目

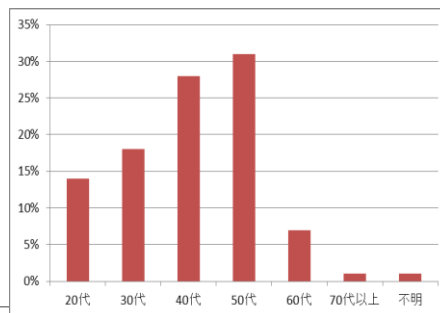
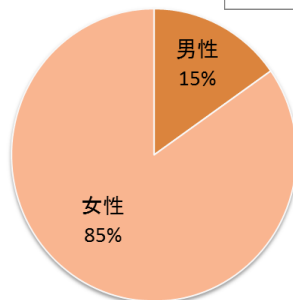
	科目No.	科目名	開講曜日
H26春期開講	14-101	こころと脳の最新医学・医療を学びなおす －子供から高齢者の疾患および家族支援まで	火
	14-102	知っておきたい、薬を安全に、効果的に使うための知識	水
	14-103	免疫・アレルギー性疾患 －基礎的なことから最新の臨床・治療までわかりやすく－	木
H26秋期開講	14-201	急性期・災害医療スキルアップ －緊急事態で慌てないために－	火
	14-202	発達障害を学ぶ(2014): 医学的理解から教育/療育へ	水
	14-203	Birth Tour “Final” 2014 - 安全なお産を目指して -	木

- 臨床シミュレーションセンターを利用、実践的な実習  
(急性期医療、周産期医療)



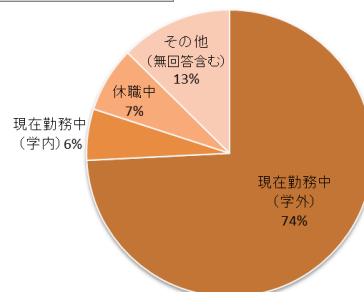
## 平成26年度受講状況

### ■ 男女別



### ■ 年代別

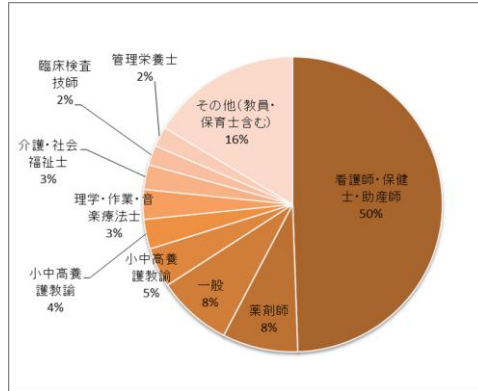
### ■ 在職状況



## 平成26年度受講状況

春期110名、秋期132名  
(計242名)

約7割が医療・保健分野従  
事者、教育機関従事者や  
一般の受講者は3割



101 (春・火)	102 (春・水)	103 (春・木)	201 (秋・火)	202 (秋・水)	203 (秋・木)
46/57	23/28	16/25	28/34	48/62	30/36

(修了者数/実受講者数)

## 急性期医療実習



## 周産期医療実習



「超音波断層検査法:シミュレーションPart 1 基礎編」

## 平成27年度開講科目

	科目No.	科目名	開講科目
H27春期開講	15-101	がんを知ってがんと戦う～研究・診断・治療・予防の進歩	火
	15-102	感染症とともに生きる！？ 感染症、感染対策のいま	水
	15-103	地域・在宅医療の現状と今後の課題	木
H27秋期開講	15-201	急性期医療について(科目名未定)	火
	15-202	発達障害について(科目名未定)	水
	15-203	Birth Tour “REAL” 2015 - 安全なお産を目指して -	木

- 平成27年4月14日(火)開講
- 名古屋市教育委員会の後援(発達障害を学ぶ)
- なごやかモデル事業との共同開催(地域・在宅医療)

## 受講修了証授与式



コースディレクターより対象の受講生一人一人にお渡しいたします

## 課題

- 幅広い広報に努める
- 幅広い受講生に対応できる講義内容の改善
- 自己研鑽目的にくわえて復職希望者の受講も増やしたい
- 復職希望者への就職支援に役立つ講義科目の設定と受講証明の活かし方検討

## まとめ

- 最新医学講座－オープンカレッジ（一般市民向け）  
医療・保健学びなおし講座（専門職向け）  
ともに地域に定着し受講料収入にて自立的運営が  
ほぼ可能
- 医療・保健学びなおし講座では、有職者で知識・ス  
キルの向上をめざした受講者が多い